netAlly

CyberScope™
ハンドヘルド サイバーセキュリティ アナライザ

サイトセキュリティの総合的な診断、解析、レポーティングをこの1つのパワフルでポータブルなツールで実現します。

- エンドポイントとネットワークディスカバリ
- ワイヤレスセキュリティ
- セグメンテーション & プロビジョニング バリデーション
- 脆弱性診断

Overview

CyberScope は世界初のハンドヘルド型サイバーセキュリティアナライザであり、サイバーセキュリティチームに合わせた機能を備えており、包括的なサイトセキュリティの評価、解析、報告を行うことが可能です。Nmapを EtherScope nXG の機能と緊密に統合することにより、CyberScope はサイトネットワークのセキュリティを保護するための完璧なオールインワン・ソリューションとなります。

完全な可視化が必要ですが、あらゆるリソースを駆使しているにもかかわらず、まだ隙があります。サイトのセキュリティを確保することは最も重要ですが、定期的かつ徹底的なサイト診断が必要です。

ネットワーク構成やセグメンテーションの検証、不正なデバイスの発見、エンドポイントの脆弱性の特定を行うことができます。

CyberScopeの特徴は、包括的なサイトセキュリティ診断、解析、レポートを、1つの強力なポータブルツールで提供することです。堅牢な専用セキュリティソリューションであるCyberScopeは、壊れやすいノートパソコンやタブレットを使用する必要がありません。複数の機能を備え、サイトネットワークに関する迅速な洞察を実用的にオンプレミスで提供し、他のサイバーセキュリティツールでは対応できない重要な可視性のギャップを埋めることができます。

ネットワークの完全な可視化 – オンサイト/リモート

ネットワークエンジニアやセキュリティスペシャリストは、CyberScopeを使用して、サイトネットワーク上のすべてのイーサネット、Wi-Fi、BT/BLE機器をすばやく識別し、接続されている場所を正確に特定し、敵か味方かを瞬時に判断します。

セキュリティオペレーションチームが人手不足のとき、CyberScopeがその範囲を広げ、サイバーセキュリティを向上させます。NetAllyの安全なコラボレーション、解析、レポートプラットフォームであるLink-Live™で、簡単なリモートアクセス、安全なデータの収集、共有、解析ができます。

サイト評価の簡素化

有線・無線にかかわらず、あらゆるデバイスを含むネットワークを把握します。インフラストラクチャの検出から、すべてのエンドポイントまで、各要素を迅速に特定し、分類します。デバイス上でのソートとフィルタリングにより、異常値を簡単に特定することができます。そして、アクセスポイントにおいて、有線およびWi-Fiネットワークの適切なセグメンテーションを、明確な合否表示で検証します。パス解析は、未知のデバイスや悪意のあるデバイスを追跡する際に重要な、あらゆるデバイスへのネットワークパスの完全なポートごとの詳細を提供し、RFロケーティングはローグハンティングを加速させます。分単位で正確なトポロジーとヒートマップにより、デバイスの位置を簡単に視覚化することができます。内蔵のNmap解析エンジンは、すべてのエンドポイントデバイスの脆弱性を自動的にスキャンします。最後に、安全なLink-Liveコラボレーション・プラットフォームは、チーム内での共有を容易にするために結果をドキュメント化します。

サイバースコープにNmapを搭載

Nmapのテクノロジーは CyberScopeに完全に統合されており、シンプルなユーザーインターフェイスにより初心者でも簡単にスキャンを実行できる一方、経験豊富なユーザーには高度な機能を提供し、攻撃成功のリスクを低減することができます。

Nmapエンドポイント監査は、ネットワークディスカバリの一環としてあらゆるデバイスに対して実行することができ、CyberScopeの自動テストを使用したターゲットプローブとして、また内蔵またはカスタムスクリプトを使用して必要に応じて実行することができます。

主な機能

- マルチテクノロジ：有線イーサネット～回線速度 10Gbps（メタルおよび光ファイバー）、2.4/5/6 GHz Wi-Fi 6/6E、BT/BLE、RF スペクトラム解析（2.4/5GHz）。
- ディスカバリ：複数の技術を駆使し、5 つの異なるネットワークインターフェイスを介したスキャンとアクティブプロービングを組み合わせて、エンドポイントやネットワークインフラ要素を検出し、監査します。
- 自動テスト：ネットワーク接続と重要なサービス（例：不正な DHCP や DNS サーバの検出）、および Nmap スクリプトを使って HTTP/FTP などのその他サービスを検証。チャネル、AP、SSID、BSSID、またはクライアントの Wi-Fi 解析。AirMapper とスペクトル解析。
- IT スタッフは、包括的なネットワークセグメンテーション解析（デバイス、機能、部門、セキュリティ要件）によって重要な資産を効果的に分離し、スイッチポートに正しいプロビジョニングを照会し、疑わしいアクティビティのトラフィックを取得して確認することができます。
- エンドポイントの評価と脆弱性に対して Nmap を活用し、脅威のベクトルを特定します。

6GHz帯のWi-Fi 6/6E規制対応について

WiFi 6/6E , 6.0GHzスペクトルの実装は、国によって異なります。
CYBERSCOPE-CE-E は日本仕様のトライバンド部分対応 (802.11d 規制ドメイン情報によって決定された6GHz帯域の特定チャネルのみ対応)

型名	内容
CYBERSCOPE-CE-E	CYBERSCOPE-CE-E 本体 (初年度AllyCare付き)、 NXT-1000 スペクトラムアナライザ、電源アダプタ、 SFP+MR-10G850, RJ-45 カプラ、 外部指向性アンテナ、 WIREVIEW #1、クイックガイド、 ハードキャリーケース
AllyCare Support CYBERSCOPE-CE-Eはすべて、初年度（1年間）のAllyCareサポートを含めて販売されます。最初の電源投入から30日以内に製品登録とアクティベーションが必要です。	
CYBERSCOPE-1YS	CYBERSCOPE-1YS
CYBERSCOPE-3YS	CYBERSCOPE-3YS

仕様

一般仕様	
寸法	10.3 cm x 19.5 cm x 5.5 cm
重量	0.77 kg
バッテリー・タイプ	充電式リチウムイオン電池パック (7.2 V, 6.4 A, 46 Wh)
バッテリ使用時間	連続運用：3-4時間、充電時間：3時間（使用条件による）
ディスプレイ	5.0 インチ タッチスクリーン、カラーLCD 720 x 1280 ピクセル
ホストインターフェイス	(RJ-45およびSFP解析ポート RJ-45ケーブルテストおよび管理ポート、 USBType-AポートとUSBType-C(On-the-Go) 指向性アンテナ用SMAコネクタ
充電	USB TypeC 45W アダプタ: 100～240 Vac, 50～60 Hz; DC 15 V (3 A
メディア・アクセス	RJ-45：10M/100M/1G/2.5G/5G/10G　光ファイバー SFP アダプター: 1G/10GBASE-X
サポート IEEE規格	イーサネット: 802.3/ab/ae/an/bz/i/u/z　Wi-Fi: 802.11a/b/g/n/ac/ax　PoE: 802.3af/at/bt, Class 0-8 and UPOE
ケーブルテスト	ペアの長さ、オープン、ショート、スプリットペア、クロス、ストレートスルー、およびWireView ID

©2023 NetAlly. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners.

ご相談・お問い合わせは

netAlly simplicity • visibility • collaboration
netally.com/products/aircheck

NetAlly 日本総代理店 東洋計測器株式会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田1-3-12 計測器ランドビル
TEL: 03-3255-8026 E-mail: netally@keisokuki-land.co.jp